

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

ワークショップ実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	株式会社 劇団影法師
公演団体名	株式会社 劇団影法師

内容
<p>今回の演目である中国伝統影絵劇（ピーインシー）は、世界無形文化遺産にも登録されているとても珍しい影絵です。今回は、この伝統影絵をより興味をもって見て頂く為に、児童・生徒の皆さんとの共演を考えています。そのために、事前ワークショップ実施致します。</p> <p>ワークショップ内容は、下記項目を予定しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 世界の伝統影絵・人形劇の紹介と、西遊記の登場人物の紹介。 ② 本物の人形の仕組み、解説。 ③ 共演頂く、小作品「鶴と亀」の模範演技。 ④ 舞台裏の仕組み、解説及び体験。 ⑤ 本物の人形に触れる。 ⑥ 中国の打楽器についての解説と体験。 ⑦ 共演時に使用する、人形製作。 <p>コロナ対応版</p> <p>その1、上記内容から、⑦を宿題にとして、密を避けて時間短縮する。</p> <p>その2、上記内容の複数回に分けて実施する。</p> <p>その3、上記内容の⑦の部分無しにして、本公演中内容に組み込んで当日実施とする。</p>

タイムスケジュール（標準）						
その1（短縮）						
準備	各種解説	模範演技	体験実習	撤収		
60分	20分～30分	10分	20分	30分		
その2（通常）						
準備	各種解説	模範演技	体験実習	人形製作	人形操作実習	撤収
60分	20分～30分	10分	20分	70分	30分	30分

<p>派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください</p> <p>主たる指導者 1名</p> <p>補助者 5名</p> <p>コロナ対応スタッフ 1名 合計 7名</p>
--

学校における事前指導
ワークショップ前の学校における事前指導は、特にありません。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	株式会社 劇団影法師
公演団体名	株式会社 劇団影法師

演目
中国寓話「鶴と亀」(共演作品) 上演時間 10分 中国影絵劇「西遊記—三打白骨精の巻—」 上演時間 50分 原作：呉承恩 脚色：馬鉄漢・関澄一輝 演出：柴廣義 音楽：若松正司 人形美術：柴廣義 声の出演：孫悟空(橋爪功)、猪八戒(三谷昇)、沙悟浄(有川博)

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください
操演者 5名 舞台スタッフ 2名 コロナ対策スタッフ 1名 合計 8名

タイムスケジュール(標準)					
前日仕込み(無) 会場設営の所要時間は、3時間程度					
到着	仕込み・リハ	本公演	内休憩	撤去	退出
9時	9時~12時	13時~14時30分	10分	15時~17時	17時
本公演時間の目安は、90分程度です。					
当日WSなども考慮して学校状況に合わせて実施。					

実施校への協力依頼人員
特にありません。

演目解説

全編を通して、俳優がストーリーを進行していきます。

① 中国寓話「鶴と亀」(導入部小作品) 10分

(池のほとり、かえるの親子、亀の親子、小魚などが静かに暮らしていました。そこに現れた1羽の鶴。池の生き物たちはびっくりして大騒ぎになります。鶴と亀のコミカルな動きが中国影絵ならではの特徴となる作品です。

② 珍しい中国影絵の特徴と解説をワークショップに参加した児童・生徒さんに行ってもらいます。20分

③ 中国影絵劇「西遊記—三打白骨精の巻—」50分

天竺へと旅を続ける三蔵法師一行。骸骨の妖怪白骨精は、人間に化けて三蔵法師に近づきます。しかし、孫悟空に見破られて、その度に打ちのめされます。妖怪だと気が付かない三蔵法師は、孫悟空を破門してしまいます。さて、三蔵法師一行の運命はいかに……
※変更なし。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

導入部の小作品「鶴と亀」に人形操作として共演・参加して頂きます。

その後、中国影絵劇の解説と実演コーナーにも参加して頂きたいと考えています。

また、開幕の銅鑼などをたたくこともお願いしたいとおもいます。

※状況と学校要望に合わせて、劇団員のみによる解説進行も実施する。

児童生徒とのふれあい

公演後、スクリーンの裏側を全員にご覧いただきます。

この影絵は、人形の仕組み、操作方法、表現方法がわかりやすく体験できるため、鑑賞だけにとどまらず、児童・生徒さんの体験により、オリジナルの影絵表演等に取り組んでもらえるように児童生徒のみなさんとふれあいます。

※状況と学校要望に合わせて、公演後の交流は実施しない。